カワサキアリーナ開業まであと4年!

「人が歩き、地域が潤う」京急川崎駅周辺を目指して



令和8年第2回定例会・一般質問にて、「京急川崎駅周辺の再開発事業について」質問致しました。

令和2年に行政が一定の考え方を示して以降、駅西側のみならず東側も含めた俯瞰した再開発が必要と議論を重ねてきました。

今回の質疑では、令和12年の新アリーナ開業を見据えた回遊性や安全対策の具体的見解を質し、併せて、**アリーナ開業年(2030)と京急グループの長期ビジョン目標達成年度(2040)との時間軸のズレを指摘。**長期ビジョンを記した「統合報告書」において、他都市の事業については投資規模が示される中、川崎の事業は未定のままで、**今後の再開発事業への影響を行政として整理するよう求めました。**また、「官民連携」の再開発となることから、事業の司令塔や責任の所在を明確にすることを提言しました。

引き続き、歴史文化・商店街等の地域資源を活かした再開発とするべく取り組んで参ります。





『未来へ働き続ける、想いを「ツナ」ぐ。』
イメージキャラクター:本マグロ ツナジロウ